

オンライン受講生募集 ITスキルマスター科

定員15名(最小実施人数5名)

訓練名 17 ITスキルマスター科(オンライン)

コース番号 5-07-24-250-02-0090

訓練期間 令和7年8月19日(火)～令和7年11月18日(火)【3箇月】

訓練日時 オンライン授業：月曜日から金曜日 9時30分～16時10分(予定)

通所：土曜日 9時30分～16時10分(予定)

訓練場所 人財育成支援ネット 浜田教室 ☎ 059-340-6731

〒510-0067 四日市市浜田町6番6号 四日市浜田ビル4階(駐車場：なし)

費用等 受講料は無料。ただし、教科書代(約6,000円)、オンライン授業受講の為の通信費等は自己負担となります。

受講に必要な設備環境 オンラインで訓練を受講するために、パソコン等の機器や通信環境、アプリケーションの準備が必要です。

【授業用機器】パソコンまたはタブレット(カメラ、スピーカーが使用できるもの)

【OS】パソコン：Apple macOS、Microsoft Windows、Chrome Os / タブレット端末：Android5.0以降、iOS12.0以降

【メモリ】2GB以上 【ブラウザ】Chromeブラウザ、Microsoft Edge、Mozilla Fire Fox、Apple Safari

【インターネット接続】ブロードバンド有線またはWi-Fi 【Web会議システム】Google meet

※1か月当たりの通信料の目安 2.88GB以上 ※通信量に制限のないインターネット環境を推奨

※通所(土曜日)に実施する訓練で使用するパソコンは、当校でご用意します。

自宅で職業訓練

- 平日はオンラインで訓練を受けられるから、育児や介護などで通うことが難しい方もしっかり学べる!
- オンラインだけでなく、週一回の通所もあるから安心♪

～選考会・受講手続きのご案内～

受講希望の方は、事前に公共職業安定所で受講申込みの手続きを行い、交付された「能力開発説明会参加申込書の写し」を持参のうえ、下記のいずれかの能力開発説明会(選考試験)に必ず参加してください。当日は、調査票等の記入、個別面談及び職業適性検査を実施します。いずれも所要時間は約2時間30分程度の予定ですが、当日の応募者数により若干の時間前後があります。

	能力開発説明会(選考試験) 日時・会場	入校手続き日 日時・会場
第1回目	令和7年7月10日(木)10:00開始 人財育成支援ネット 四日市センター	令和7年8月6日(水) 10:30開始 人財育成支援ネット 四日市センター
第2回目	令和7年7月23日(水)10:00開始 人財育成支援ネット 四日市センター	



【能力開発説明会】【入校手続き】実施会場

人財育成支援ネット 四日市センター

住所：四日市市安島1-2-24 TKビルディング2F

近鉄四日市駅より徒歩約1分(駐車場なし)

訓練受講を申込みされる方は、以下に留意してください。

○公共職業安定所で交付された「能力開発説明会申込書の写し」を持参してください。

○ハローワーク受付票を持参してください。

○雇用保険受給対象の方は、雇用保険受給資格証を持参してください。

○筆記用具(ボールペン、鉛筆)を持参してください。

○応募状況等により、受講できない場合がありますので予めご了承ください。

○応募締め切り時点(令和7年7月18日)で応募者が最少実施人員に達していない場合、訓練中止になることがありますので予めご了承ください。

○受講申込み結果については、令和7年7月28日までに発送の予定です。

○入校予定になられた方は、令和7年8月6日(10:30開始 2時間程度)に四日市センターにて(説明会と同会場)入校手続きに参加していただきます。

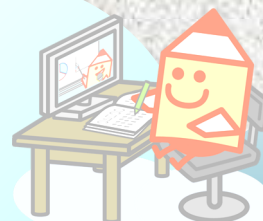
【問合せ先】三重県立津高等技術学校

〒514-0817 津市高茶屋小森町1176-2 TEL:059-234-7758 FAX:059-234-3668

※訓練内容の詳細については、直接訓練場所にお問い合わせください。

【募集対象者】

公共職業安定所に求職申込みされている方で、訓練受講にあたっては公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けることができる方。



委託訓練カリキュラム

対象レベル初級・中級・上級

訓練定員 15名

訓練実施施設名 人財育成支援ネット浜田教室

訓練科名	コース番号 17 ITスキルマスター科 (オンライン)	就職先の 職 務	IT職 (プログラマー・システムエンジニア・ アプリケーションエンジニア・サーバーエンジニア等)
訓練期間 (3箇月)	令和7年8月19日 ～ 令和7年11月18日		
訓練目標	ITエンジニアの基礎教養を身につけ、プログラミングに必要な共通言語等を習得し、幅広くIT業務への対応スキルを身につけます。		
仕上がり像	IT職として幅広い知識を習得し、即戦力となる人材育成を目標とします。		
取得目標資格	基本情報技術者試験		
訓練 の 内 容	学 科	訓 練 の 内 容	時 間(H)
	職業能力基礎演習	ビジネスマナーの基本	10
	基礎理論	コンピューター基礎、アルゴリズムとプログラミング、ITリテラシーの理解	50
	コンピューターシステム	コンピューターシステムの構成要素、ソフトウェア、ハードウェア	50
	プロジェクト・サービスマネジメント	プロジェクト・サービスマネジメント理論、情報システムへのシステム監査	24
	システム・経営戦略	システム戦略・企画、経営戦略マネジメント、ビジネスインダストリ	15
	企業と法務	企業活動、法務	9
	就職支援	自己分析、仕事理解、履歴書・職務経歴書の書き方、面接の受け方、キャリアコンサルティング	20
	実 技	訓 練 の 内 容	時 間(H)
	技術要素	ヒューマンインターフェース、マルチメディア、データベース、ネットワーク、セキュリティ	50
	開発技術	システム開発技術、ソフトウェア開発管理技術	18
	言語演習	アルゴリズムとプログラミング、情報セキュリティ	34
	訓練時間 総合計 280時間(学科 178時間、実技 102時間)		
主要な機器設備 (参考)	◆ノートPC15台 ◆プロジェクター1台 ◆プリンター1台		